

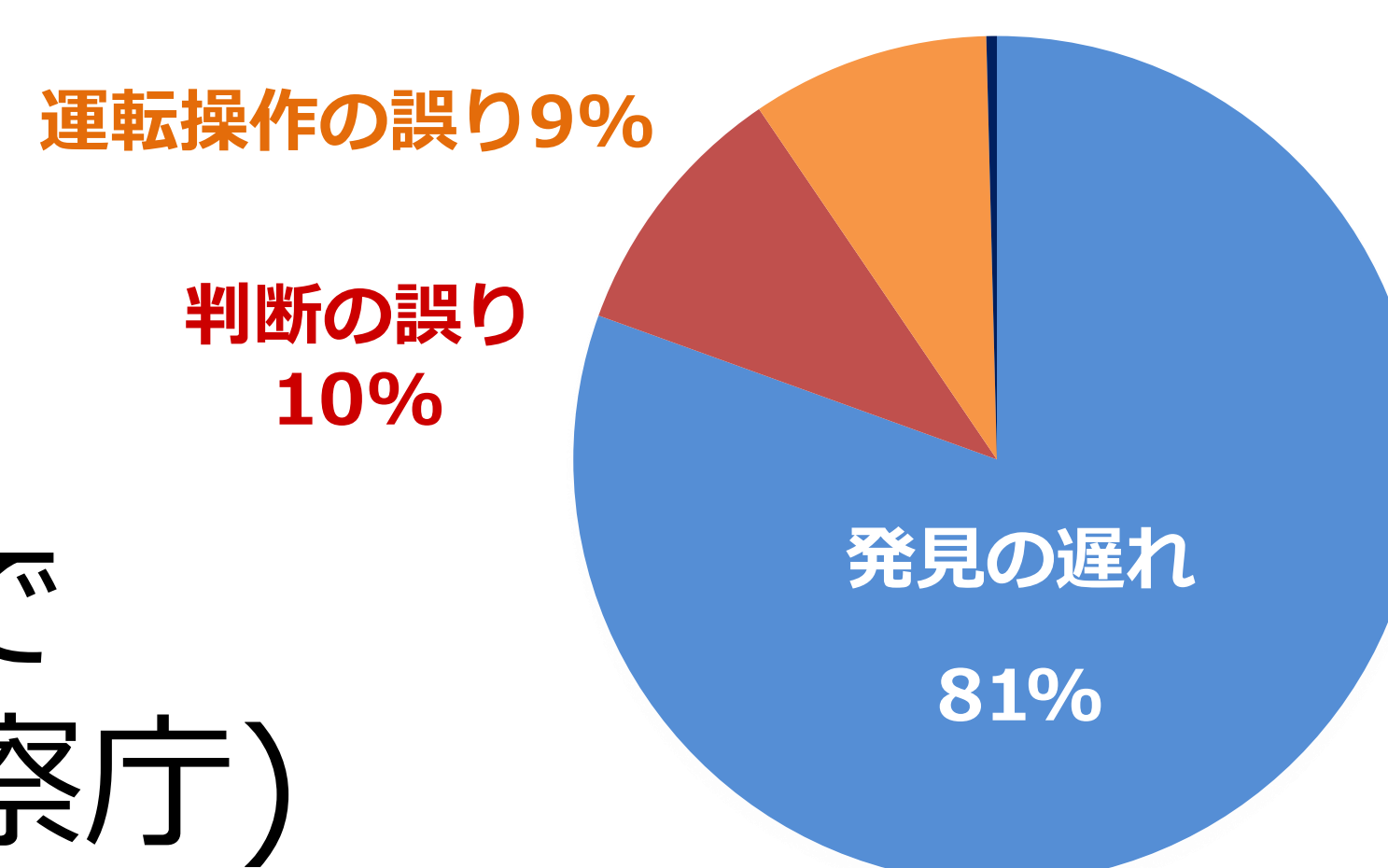
運転卒業後の生活を考える



自動車の運転には、交通法規等の知識、判断力、注意力、記憶、視空間認知機能などの多くの認知機能が必要

- ・ 高齢になると視力や聴力など様々な身体機能が徐々に悪化します
- ・ 高齢運転者の交通事故のうち違反内容の約1/3が安全不確認であり、認知症になると違反・事故件数は認知症でない者と比べ**約3倍**といわれています(警察庁)

高齢運転者の人的要因



道路交通法では認知症である者は
運転免許の取消し等の対象とされています

運転を卒業するうえでの課題とメリット、対策

課題

- ✓ 通院、買い物、農作業など日常生活に必要
- ✓ 移動・行動範囲が狭くなる
- ✓ 移動のための交通費や家族や友人に運転代行を頼むという負担
- ✓ 長年の経験から運転技術は問題なく、事故を起こすことはないと思っている
- ✓ 自尊心を傷つけられる

メリット

- ✓ 事故を起こす心配がない
- ✓ 車の維持費などの費用軽減
- ✓ 運動量が増えて健康になる

対策

- ✓ 宅配サービスの利用
- ✓ おかやま愛カード
商品割引、路線バス・鉄道運賃(JRを除く)半額、タクシー運賃1割引などの各種サービス



加齢による認知機能の低下は避けられません。
いつまで運転を続けるか、免許返納後の生活水準をどう維持するかについて、より現実的に、具体的に考えなければなりません。

